

第3章

目指すべき環境像と 基本計画の構成

1 目指すべき環境像

第3期計画では、環境を取り巻く情勢の変化と、今後重要となるキーワードをもとに新たに目指すべき環境像を「環を尊び 人と自然が未来をつくる 茶ごころのまち 宇治田原」と設定しました。

その意味は、人と自然が調和して共存し、ともに未来（循環型社会）を作るというものであり、「茶ごころ」とは、心を落ち着かせ、ゆとりをもって行動し、製茶法を惜しみなく広めた永谷宗円のようにすべてにやさしい広い心の持ち方をいいます。こうした精神性は、「ハートのまち」宇治田原にふさわしいものといえます。

2 基本理念と計画の構成

本町が目指すべき環境像を実現するため、環境分野ごとの基本理念を設定します。

【図17 環境基本計画の構成】

